

お寺のデイサービス

還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、
喜びも悲しみも、ともに歩みたい…
誰もがいつでも
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002

横浜市戸塚区矢部町125

電話 045-881-0348

FAX 045-881-0379

E-mail@zenryouji.jp

http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺還る家とともに

還る家 ともに日誌

大地の恵の筍!

こんなに取れたー!!
どーやって食べよかね?



今年もたくさんの筍が生えてきて
くれました!やはり新鮮でとっ
てもおいしいです。みんな大喜
び!!筍ご飯もおいしいけど、と
れたての筍を天ぷらでいただきま
した!



デイサービスのご利用者さんたちとお話など
していただける方を大大募集!!
スタッフ以外の方たちと交流を持てることが
とっても有難いと思っています。ぜひお気軽
にご連絡ください!
近くを通ったとき、ふらっと立ち寄れる雰
囲気をつくれたらと思っています。

ボランティアさん 大募集!

日曜大工

神代 洋子

Kさんに手伝ってもらいながら植えたかぼちゃの種。
看板をつけないと雑草と間違えられてぬかれてしまうので、日曜大工をして作ることにしました。

OさんとSさんにお願いしますが、Sさんは「昔はできたけど、もう力が入らなくて・・・」と断られ、Oさんと二人で、角材をのこぎりでギコギコ「ふうふう」悪戦苦闘。

すると、見兼ねてSさんが部屋から出てこられました。

あがりにくい腕を振り上げて力をふりしぼり、のこぎりで木をギコギコ。

Oさんがその切れた角材と板をトンカチとクギでトントン細工して。

私がそれに『かぼちゃ』と書いて出来上がり！

「ふうふう、あははっ」「ふうふう、うふふっ」といきを切らしながらも三人で笑いあいました。

編集後記

長男と次男が、それぞれ中学と小学校に進学し、1ヶ月が経ちました。子供も1年生なら、親もやっぱり1年生。戸惑いや、不安や、失敗の連続。そんな中、ご近所の方が、色々助けてくれました。一人の力に、家族の力が加わり、地域の力が加わると、失敗しながらも、何とか暮らしていけるものなのですね。ご高齢になり、人それぞれに、様々な病気や障害が現れ、ご本人もお年寄り1年生であれば、家族も介護1年生です。時には、先の見えない不安や、失敗もおきるかもしれません。私たち「還る家ともに」もお互いに助けたり、助けられたりしながら、地域の一員として、生かされていることに喜びと、ありがたさ、尊さの実感できるような関わりを大事にしていきたいと思っています。 坊



ボランティアさん

敬称略

中嶋 芳江	秦野かねよ	安藤 信子	竹中 秀子
西岡美都里	寺島 美代	渡井 敏子	朝倉 好子
別府与志子	濱崎 芳子	市野和歌子	弓削 福子
矢口 和子	秦野 雅子	飯島 慶子	美濃口静子
米村 正男	小寺 久枝	江田 峯子	中島 雄子
土田 正夫	大木 真紀	村井ヒテ子	江尻 伸子
牛島 寛子	橋本 淑子	金原美枝子	仙庭 治恵
犬塚 照夫	松村 節子	秦野 宣子	有村めぐみ
大金スエ子	松田 良子	梅本 忠男	石母田 宗

お礼

先月号よりお願いしていたマージャンボランティアさん。たくさんの方からご連絡を頂き、本当にありがとうございます。金曜日に新しい風が吹き、また今までにない表情を発見できると感じています。

お知らせ

いつもお世話になっています、デイサービスの池田 新です。
先月号より還る家ニュースの編集を担当する事になりました。失礼の無い様に気をつけていこうと思っておりますが、感謝の気持ちと愛情を持って作っていきますので、何卒よろしくお願いします。

